

### 3学期始業にあたって

みなさん、あけましておめでとうございます。令和3年度3学期がいよいよ始まりました。

さて、みなさん、3学期の学校生活を送るにあたって、まず、新型コロナウイルスから命を守る、安全安心を最優先に考えて行動してください。たとえ、私たちに感染を防ぐことはできないとしても、努力を尽くして感染の拡大を最小限にすることはできると思います。ワクチン接種を2回受けたからと言っても、安心することはできません。オミクロン株は重症化しないと軽く見てはいけません。受験を控えたクラスメイト、理由があってワクチン接種を受けられない人、感染によってリスクの高まる人を守りましょう。

ストーブをつけながら換気をする。楽しいはずの昼食を黙って食べる。普通ではありえないことを、必死で、まじめにしなければならない。今はそういう時期です。昨年同様、今年の冬も寒い冬になりますが、心には温かい心を持ち続けてください。

イギリスの詩人・シェリーの詩に「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。英語での表現もぜひ調べてほしいのですが、現代語訳すると「もし冬が来るならもう春は遠くないぞ」となります。厳しい冬の後には暖かい春が必ず巡りくる。人生には、一歩引いてでも次のステップに備えることが必要なときがあります。暖かい春を信じて、この難局を乗り切っていきましょう。

次に、本日、生徒昇降口に、「積」という漢字を掲げました。みなさんには、この一年、この漢字を意識しながら、また、様々な意味を込めて見てもらいたいと考えました。私は、「積み重ねる」という意味を込めています。例えば、「進路実現」や「部活動での勝利」には、目標を明確にした早い段階からの努力の積み重ねが必要です。また、みなさんの「積極性」にも期待しています。

令和4年も、様々な課題が待っていますが、勇気を持って粘り強く取り組んでいきましょう。